



街かどでさりげなく
梅田和子ごちゃませ論

☆梅田和子の著作や発言を集めた本 『街かどでさりげなく——梅田和子ごちゃませ論』が、できました！

高槻自閉症児親の会を全国に先がけて立ち上げ、長年先頭にたって活動してきた梅田和子さんの著作や発言が、一冊の本 (A5判 344 ページ) になりました。障がい者として一般社会から隔てられるのではなく、街かどでさりげなく生きる道を選んだ梅田和子さんと洋一さん。ゆたかな人間性をうかがえる文章を収めたこの本を、1冊 2,000 円にて、お頒けいたします。入手ご希望の方は、下記アドレスまでご住所・お名前・冊数をお知らせ願います。連絡先：chiezou0018★gmail.com (★を@に変えてください)

(梅田和子著作集編集委員会)

☆「偲ぶ会」の記事は4ページに掲載

束ねられるのが
一番嫌
「自閉症の親」だけは
不満はないが
私の子どもは
「自閉症」
ただ
それだけなん



- ✎ 言いたい放題！アッキー28号 (73) 枚方の花火
- ✎ みんなで作りしました！オリジナルカレンダー2026年
- ✎ 「梅田和子さんを偲ぶ会」に参加しました
- ✎ 「北陸・リニア新幹線と交野の水」
- ✎ 今月の五行歌
- ✎ なんちゃって農業女子(50)
- ✎ エッセイ バス減便
- ✎ 行ってみました！ リニアカフェ in 枚方
- ✎ イベント紹介/会計報告

「LIP編集局」

<https://love-dugong.net/lip/>

連絡先

メールアドレス：lip@love-dugong.net

TEL：070-5653-6913 (18時以降)



2025年9月21日（日）第4回水都くらわんか花火大会が開催された。

午後7時。ドーン！と大きな音が響く。「お、時間通り。急げー！」自閉症の上の子と一緒に家のすぐ近くの天野川の土手めがけて走る。

国道が川をわたる橋の両側の歩道にすでに数十人が集まっていた。川沿いに開けた空間、ちよっと横に寄れば前のひとに重ならず、天野川の注ぐ淀川河畔での花火が見える、頃合いのスポットだ。

例年半時間程度のところ、今年はドローンシヨもあって、1時間の予定。最初の花火のあとしばらく花火があがらず、遠くて小さな光の点の集合がチカチカ動いている。

「あれ、何？」
「ドローンシヨだよ。ここからは、横向きに見えるけど、下から見たらきれいだろうなあ」
「音楽もきくと鳴っているのね。あ、あれ、アラジン！ デイズニーのキャラクターたちだ！」

回転してこちら向きになった光の集合が、魅力的なアニメ主人公のかたちをつつす。おお、すごい！どれくらいの数か飛んでいるのだろう。そっぴいえば、駅近にドローンスクールがあったっけ。

やがてドローンシヨが終わり、花火が次々あがる。「わあ〜」大輪の花火が空高く開くと思わず歓声があがる。あ、次、また高くあがっていった！と思うと、ちよつと背の高いトラックが走って来て、「わあ、見えない〜」。そんな失望も、無料観覧の遠花火には適度のスパイスだ。

私たちのすぐ横には赤ちゃん連れの若いカップルがいる。赤ちゃんを抱いて楽しそうに会

言いたい放題！ アッキー28号 (73)

枚方の花火

話を弾ませているのは、長い髪のママ。パパのほうは時折うなずいて、ママの話に相槌を打っている。おうちをぐいぐい仕切っているのは、きつと奥さんの方。夫さんはそんな妻を頼りにしているんだろかなあ、なんて思う。やがて、「あら、眠っちゃったわ」。眠ったら重いよね〜。ママ、偉い！

「このあと、みんなてうちでご飯食べるの。ご馳走の用意してきたわ」と年配の女性の声がする。

「子どもたちが孫を連れて来て、毎年花火の日に一家大集合なの」「あら、いいわねえ。うちには姪が就職して……」とおしゃべりが続く。花火にあまり興味がなくうろろ駈け出そうする息子を制していると、「いいわよ。見えるから大丈夫」と言ってくれるひとがいて、涙が出るほどうれしい。

水都くらわんか花火大会が始まったのは、4年前。それ以前枚方では、くらわんか花火大会が淀川河畔で毎年8月下旬に開かれていた。1976年に初開催、1999年に開催地をくずはゴルフ場から枚方市駅近くの淀川河川公園に移動、財政難などから2003年の大会で中止した、とウィキペディアには記されている。

でもそれより前、私が子ども頃から枚方では8月に淀川で花火があがった。当時私の実家は今私が住んでいる駅前から坂を上ったところであり、そこから花火が見えた。小学5年から6年の夏には、仲よしのK子ちゃんと一緒に花火の夜に外出、坂を下りて、パン屋さんでアイスバーを買い、また坂を上って、小高いところから遠い花火を観た思い出がある。1969年だったか。あれ、おかしいなあ。もしかして、大会と銘打つ前から、毎年夏には淀川河畔で花火をあげていたのだろうか。

やがて私の家族は引越して枚方を離れたが、結婚して、また私は枚方に戻ってきた。それから障害のある子を授かって、花火見物どころじゃなかったなあ……。そのうち花火大会はなくなった。それ以来、「枚方の花火をもう一度！」と何人もの人たちが花火大会復活に挑戦してきた。「あと一息だったのに」。大会中止後まもなく再開をめざし、涙をのんだ自営業の男性の話も聞いた。学生さんたちがクラウドファンディングで資金を集めようと活動しているのを知ったのは、その何年後だっただろうか。やがて2014年に一般社団法人が設立され、翌年から河川敷でライトアップフェスティバルを開催、75発から始めて約1、200発の花火を打ち上げるまで盛り上がったところで、コロナ禍で中断。法人名を変え、2022年9月第1回水都くらわんか花火大会が開催されたのだ。

打ち上げ発数は、枚方、高槻、交野で前年生まれた赤ちゃんの数だという。今年は、5,065発。そこには、今日の前で眠っている赤ちゃんの方も入っているのだろう。観客数25万人以上という予想の花火大会。開催するひとたちのご苦労を思い、こころのなかで頭を下げる。

「わあ、やさしいねえ！」
クライマックスで大きな花火が次々あがるなか、赤ん坊を抱いたママさんが声をあげる。赤信号で、ちよつと橋の上皆が見ているところから少し間をあげ、後ろのほうに大型トラックが停まったのだ。

「ありがとう、運転手さん！ おかげで見えるわ。こういうところも遠花火見物の醍醐味だ。」

（著者プロフィール） パート勤務の主婦。自閉症を持つ成人した息子がいます。
放課後クラブ『チャレンジ・キッズ』代表
<https://ameblo.jp/challengekids81573/>

障害者労働センター オリジナルカレンダー-2026年 みんなで作りました！

私たちは枚方の中宮山戸町にある「障害者労働センター」という生活介護事業所です。1981年に無認可の作業所から始まり現在の形態になりました。いつの時代も「障害があってもなくても地域で当たり前前に暮らす」という想いのもと活動を続けてきました。

今年は長年、みんなで温めてきた「自分たち独自の地域に根づいたカレンダーを作りたい！」という想いがついに実現！ 同じ枚方の印刷会社さんにもご協力いただき、みんなが生まれ育ち現在も生活しているこの枚方に根付いたカレンダーを完成させることが出来ました。メンバーがイチからこのカレンダーを作成する過程（イラストを制作したり、イラストを決定するオーディションを行ったり）の中で今まで以上に団結力が深まっています。

カレンダーの制作や販売活動は私たちの大切な運営資金となるだけではなく、私たちが地域で「当たり前」に泣いたり笑ったりしながら日々、生きていることを知っていただく大切な活動となっております。LIP をご覧の皆様にもそんな私たちのことを知っていただけると嬉しいです。

文) 障害者労働センター 清水



【オリジナルカレンダー-2026年】

- ・59.4 cm×29.5 cm 3ヶ月×4枚
 - ・1本 1200円（税込み）
- 3カ月が常に見える切り取りミシン目付です！

NPO 法人パーソナルサポートひらかた 障害者労働センター

大阪府枚方市中宮山戸町 10-12-102

電話 072-848-0508 FAX 072-848-7920

メール passo_rousen@nifty.com ホームページ →

★ネットショップ（カレンダーをご希望の方はこちらから）→→ <http://passo0508.cart.fc2.com> ↓

☺併設の「おひさんカフェ」店舗でも販売中♪

店舗営業日：月～土 10:30～16:00（休み：日・祝）



高槻で障害児の教育の道をひらいた、 「梅田和子さんを偲ぶ会」に参加しました

9月23日(祝・月)高槻市の高槻城公園芸術文化会館北館にて、「梅田和子さんを偲ぶ会」が開かれました。昨年7月93歳で亡くなった梅田和子さんは、自閉症の息子さんを育て、高槻で「共に学ぶ共に生きる」地域をつかってこられた方です。成人した息子の洋一さんと共に移動本屋を営み、音楽など多彩な趣味の一つとして五行歌もつくり、『LIP』2014年9月号には息子さんの誕生から83歳の「現在」までを振り返る五行歌連作を寄稿してくださいました。亡くなる2～3年前には「太平洋戦争末期軍需工場となった女学校で学んでいた私は特攻隊員が出撃前に与えられたヒロポン入りのチョコレートを銀紙で包みました」と証言してテレビニュースにも登場。最期は地域で活動されている会の集会で倒れ、救急車で病院に運ばれて大動脈解離で亡くなりましたが、まさに、「闘い抜いた」人生。困難のなかでも明るく前向きな考え方で人とつながった梅田さんをしのび、広い会場には約100人が集いました。

国会議員の辻元清美さんが、「洋一さんと学校で同級生でした」と挨拶されてびっくり。「性的少数者であるLGBTを受け入れて、親身になってくださいました」としんみり語る別の議員さん。次々と思い出話が披露され、親族やお友だちによる朗読や、弾き語り、ピアノやハーブ、ギターの演奏。正面のスクリーンには、少女の頃から、元祖「リケジョ」の研究者時代、家族写真、愛猫ルンナと一緒に最近の写真などが次々に映し出され、退屈している暇などありません。「就学猶予になった妹を母が大事にするので、僕はいじけて妹に意地悪した。その償いの気持ちもあって、障害を持つ生徒さんにかかわってきました」と語った男性も。数十年前障害児と家族のおかれた厳しい環境を思い、指名されて、私も、自閉症の息子が養護学校(当時)小学部から4年で地域の小学校に転校、中学校も地域で過ごし、高校は「定員割れ」が確実な定時制高校に行くはずが「私学授業料無償化」のあおりで定員割れになった全日制普通高校に零点で入学、進級、卒業もできたと報告することができました。

さて、戦前、東北帝国大学と一部の私立大学を除いて、女性は大学に入学できませんでした。戦後女性にも大学への道がひらかれ、和子さんは大学進学を決めましたが、在籍していた茨木高等女学校からは、殿方を支える良き伴侶の女性を育てる我が校では殿方を押しのけ大学に入学するなど認められないと、成績内申書を書くことを拒否されたそうです。それでも西京大学に入学、卒業後京都大学大学院に進学して、燃料化学の研究者の道を歩まれます。ただそこでも院生仲間の男性たちから疎まれ、苦手だった英語での論文作成をたった一人助けてくれた先輩と結婚されたとのこと。それで思い出したのが、2年前99歳で逝った私の母のことです。梅田さんより7つ年上で、当時確か私学の同志社大学以外女性を受け入れ



最後に合唱 マイクを握る洋一さん

てくれる大学は近隣になく、大学は諦め教師になり、戦後門戸を開いた京大に入学したいと試験を受けました。そのとき母を含め3人の女性が志願し、「結婚せず、一生研究に身を捧げられますか？」と問われ、戦争で夫を失った女性は「はい」と答え入学を許されたけれど、母は「はい」とは言えず入学を諦めたのでした。7年の間に変わった制度と、なかなか変わらない人の意識というもの。それでも少しずつ時代は変化し、女性を取り巻く環境は戦後80年ですいぶんよくなったのだと、改めてそんなことに思いをはせました。

帰り道一緒に帰った方から、小学校で支援学級がどんどん増えていると聞きました。枚方のいちばんおおきな、約千人の児童が通う小学校では支援学級が15クラス、1学年3～4学級の中規模校でも支援学級が7、8クラスあるところが多いそうです。20年前私の子の在学時には、1学年3学級の小学校で、支援学級は3クラスでした。「きめ細かな支援を求めて支援学級をのぞむ親も多いですよ」「でも1日2時間支援学級で過ごすというしよりのなかで原学級から取り出され、本当にその子にあった教育ってできるのでしょうか？ それに、授業の3分の1学級から抜ける子を、同級生は『仲間』と思えるのかしら？」「さあねえ」というような会話をその方と交わしました。「ごちゃませがいい」「迷惑をかけたりかけられたり、お互いさまで、関係を築いていく」ということをモットーにされてきた梅田和子さんが聞いたらどんな顔をされるでしょう。「バトンは渡しましたよ」と微笑まれるのかもしれない。

(文・豊高明枝／写真・梅田和子著作集編集委員会)

※ 表紙に梅田和子さんの著作や発言を集めた本『街かどでさりげなく——梅田和子ごちゃませ論』紹介あります。

「北陸・リニア新幹線と交野の水」 学習会に参加しました。

9月21日(日)交野市天野ヶ原町のゆうゆうセンターにて、「交野・憲法と暮らしを考える会」の主催で、学習会「北陸・リニア新幹線と交野の水」が開かれました。講師は、リニア市民ネット・大阪の春日直樹さんです。

大切な水源、地下水に影響はないのか？

最初に、交野市の市長・山本けいさんのご挨拶。交野市の水道は約8割が自己水で、残り約2割が大阪広域水道企業団水を取り入れています。自己水は、市内各所に設けた17本の井戸から地下水をくみ上げ、浄水処理をしています。地下水は深さによって5層に分類され、自己水として使っているのは原則第4層と第5層で、浅い井戸で利用する第2層や第3層とかぶらない、北陸新幹線のトンネルが通過するのは第2層と第3層とされていて、水道に用いる地下水の層には影響がないはず……なのですが、大切な水源にもしものことがあってはいけないと、先日市内でポーリング調査に立ち会ったとお話を聞きました。

続いて、春日さんから、2つの新幹線建設に関するお話を聞きました。北陸新幹線の京都・新大阪間のルートについては、現在通過を検討されている京都市の仏教界等から反対の声明が出され、大きな問題となっています。では、交野市を通るのであれば、どこを通るのか？ 詳しくわかっていなかったのですが、市長が再三問い合わせたところ、町のご真ん中の市役所付近を通るという計画図が明かされて、大騒ぎになっているということ。一方枚方市は特に問い合わせていないためどこを通るのかよくわかっていない、しかし、市の外れの方だろうということ。

リニア中央新幹線は、問題満載

もう一つの問題は、リニア中央新幹線です。東京都を起点、大阪市を終点として、走行方式は超電導磁気浮上方式(超電導リニア)、最高速度は505km/時、「未来の交通インフラを大きく変える可能性を秘めている」とうたわれて、リニア中央新幹線鉄道建設がスタートしました。しかし、峻厳な南アルプス南部を走り、東京品川～名古屋間の沿線の86%がトンネルという厳しい工事で、これまで各地で深刻な水枯渇事故を起こしています。日本の豊かな自然環境や歴史的な文化遺産を壊してまでも、リニア中央新幹線は必要でしょうか？

リニア中央新幹線の建設がJR東海に決まったのは、東日本大震災が起こり、続いて東京電力福島第一原子力発電所で爆発事故が起こった、約2か月後のことで

した。未曾有の大災害に見舞われて日本中が大混乱に陥っているなか、国の交通政策の根幹にかかわる交通ネットワークの変更が決定された、まさに「ショックドクトリン」(惨事便乗型資本主義)といえるのではないかとのこと。

リニア中央新幹線で採用する超電導リニアは、技術的に未完成です。2019年10月に山梨リニア実験線の車両基地で点検中の作業員3名が火傷する火災事故が発生、2025年5月には車両基地に戻ったリニアの電源装置から煙が出て消防車が現場に駆けつける騒ぎが起っています。42.8kmの実験線での実証実験での事故



でしたが、もし乗客を乗せて走行中にこのような火災が起こったなら、そして、それがトンネル内なら？ 悲惨な結果につながるものが想像されます。

トンネル工事で、リニアが通過する直径14mという巨大な穴を地下深くに建設すると、5,700万 m^3 という膨大な量の残土が発生、その処分も問題になります。不適切な管理で、土石流災害や重金属

による水質汚染も危惧され、ヒ素などで汚染された地下水の流出などが実際に起こっています。2024年10月22日には、東京都町田市の第一首都圏トンネル小野路工区で、住宅の庭先から地下水が噴出し、致死に至る酸素濃度の低い気泡が噴出するという事件が発生しました。

2001年に施行された「大深度地下の公共的使用に関する特別措置法」(通称：大深度法)により、首都圏、近畿圏、中京圏の都市部では、地下40mより深いところについては、地権者の所有権が及ばないとされて、民家密集地の地下を地権者に無断で利用することが可能になりました。「しかし、巨大な穴を開けるトンネル掘削工事は、地上に影響が及びます。工事の振動騒音低周波音、さらに、土地の陥没や地下水の噴出等々。事故が起きる前の予防が大切。2050年頃には新大阪駅にリニア新幹線北陸新幹線が乗り入れる大阪開発プランが公表されています。北河内平野部に2つの新幹線が通過する巨大な穴が掘削されることになる。共に大深度法を使って工事を予定されているのですが、このことに対して、どう考えるか？ 私たちが情報を集め判断することが問われているのです」。講師の言葉が力強く会場に響きました。

文 豊高明枝/写真 交野・憲法と暮らしを考える会
※関連記事が裏表紙にあります。

*リニア市民ネット・大阪：リニア中央新幹線が抱える様々な問題について考えていこうという大阪近辺在住者を中心とした会。

LIPが選ぶ 今月の五行歌

いきなり増えた

みやび

人的被害

人間チヨロイ

クマ仲間にも

SNSが広がってるに違いない

国勢調査員

まゆみ

2回目

一心に

沢山の家を回る

汗と疲れが

アంత糖尿病

ちさと

お前さん白内障

あたいは難聴で腰痛い

老保護猫とヒト属婆

女子会はつづく

五行歌(ごぎょうか)とは、五行で書く短い詩。字数や季語などの制限はなく、普段使う言葉で、日々の思いを綴ります。枚方では、ひらかた五行歌会が、8月を除き月一度開催。10月から、メールで歌会も始めました。

(連絡先: akkie.toyotaka@gmail.com)

または 090-5893-5635・豊高)

No.50

なんちゃって農業女子(笑)

今回は「今が旬のさつまいも」ネタを！ 今年の夏は、ご存知の通り「猛暑酷暑」で大変でしたが、サマータイム導入のお陰で早朝7時からと夕方5時以降でお仕事のできたので野菜の水やりが滞ることがありませんでした。

お陰で「雑草」も順調に育ちましたが「旬のネタ」の「さつまいも」も、写真①の様に旺盛に育ちました。これは「さつまいもの畝」ですが、弦ボケと言って茎ばかりが育ちすぎている感じもありますが「つる返し」もマメに行い、先日ある幼稚園の園児さん達に芋ほり体験をして頂きました。掘りやすい様に茎をカットして、一度芋の様子を確認して(写真②)畝の周りの防草シートを張って足元が危なくないように準備してあります。前日までの準備が大変でしたが、芋ほりは大盛況で園児さん達は大喜びでしたよ。

園児さん達が帰った後で、掘り残された芋たちを救出しましたが、けっこう畝の端っこに実をつけていました。おそらく、水を求めて遠くまで根を張ろうとして、畝の外へ外へと根を伸ばしていたのだと思います。小さい子どもには、なかなか深く掘るのは無理ですから……。

思わぬ場所から「芋たち」が現れたので、(写真③)の様にたくさん掘り残しがありました。「つる」の方へ栄養が行き過ぎないように「つる返し」をして、根をあちこちに張ろうとするのを「阻止」はしてはいたのですが、実が付く根っこがこんなにも長く伸びて行っているとは思いませんでした(笑)

今回掘った芋は、「紅はるか」です。昨年より

今年の芋は優秀でした。が、別の畝の「紫芋」は、これこそ「弦ボケ」状態で、茎は見事に伸びすぎているので「実」は小さいです(笑)

さつまいもは、掘りたてよりも掘ってから2週間後くらいからが「でんぷん」が「糖」に変わって甘くなります。慌てて食べないでゆっくりと味の変化を楽しんでくださいね。

文・写真／へそくん



写真①



写真②



写真③

バス減便

大島 幸枝

〔碧〕2025より

最近のニュースで、運転手不足のためバスが減便されたり路線が廃止になったりしていることが増えた。地方の利用の少ない地域の事だろうと、自分には関係ないと高を括っていたのだが、急に我が身に降りかかってきた。

普段、自宅から乗っている摂南大学から枚方市駅への京阪バスが、この十月のダイヤ改正で、十七時以降、途中の京阪電車の駅での折り返しになってしまったのだ。つまり、枚方市駅から我が家に帰るバスは夕方十六時三十六分が最終。その後は電車とバスを乗り継ぎ、自宅付近まで帰らなければならなくなった。しかも、いままでは二区間二六〇円だったのだが、電車を乗り継ぐと倍近くかかってしまう。さらに、バス代も電車賃もこれから値上げをする予定だという頭を抱えた。

しかし、よく考えると私にとっては、枚方市駅十六時三十六分というのはそんなに不便ではないのかもしれない。仕事をしていた時は毎日のように夜遅いバスに乗って通っていたが、今は月に二〜三回ほどしか、枚方市駅付近に用事はない。それも「バスの時間があるから」と早く帰る言い訳にできるのではないか。図書館での予約本の受け取りも、近隣の図書館に変更す

ば自転車で行ける。少しずつ自転車の行動範囲を広げるのもいい。

先日夕方、例の十六時三十六分発のバスに乗った。最終とあって結構混んでいたのだが運よく一番後ろに座れた。横の人との距離が近く、ちよつと嫌だなと思いつつ本も読まずにボーっとしてみると、隣の女性に声をかけられた。

「しようもない事なんですけど…」

(えっ、私何かしました?) と思いながら「はい」と答えると、

「虹が見えています。」

「ほんとだ。虹を見るなんて久しぶり。教えてくださってありがとうございます。」短い太くて鮮やかな虹が見えた。

すると前の席に座っていた二人(たぶん連れではない)も、同じ方向の窓を見上げ、目を合せて笑っていた。

世の中、どんどん住み辛くなっていくように思うのは私だけだろうか。その中でもちよつとでも楽しい事、うれしい事を見つけながら過ごしていきたい。不満ばかり探して生きるのはつまらない。バスの減便や値上げは困るけれど。



枚方市のエッセイサークル文文の大島 幸枝さんの作品です。
エッセイサークル文文はいつでも会員を募集しています。お気軽にどうぞ。

◆例会 毎月第3金曜日 午後1時〜5時 (8月を除く)

◆場所 生涯学習交流センター 他
年刊の作品集「碧」は枚方市立図書館で借りることができます。

行ってみました！ リニアカフェ in 枚方

枚方市西禁野のカフェカジョ(枚方市駅下車、徒歩10分)で、毎月第4土曜日14時~16時、「リニアカフェ in 枚方」が開催されています。「リニア新幹線は何が問題なのか？北陸新幹線も同じ問題か。一緒に話をしませんか。」と書かれたチラシを、9月21日に学習会で渡されて、リニアカフェって、どんなところ？ 『LIP』2016年9月号でも紹介されているカフェカジョに、9月27日(土)午後2時に行ってみました。

参加費は500円、飲み物などは各自ご持参くださいということで、その時間帯カフェはお休み。お店のテーブルを囲んで集った5名、リニア新幹線に関するニュース等の情報交換、大深度法についてもいろいろ教えてもらいました。参加者は、大阪、京都などから集まった、いずれも市民活動や環境活動を長く続けた方々で、今回26回目だとのこと。少人数なので遠慮なく質問もできて、勉強会という真摯な空気のなかにもアットホームな雰囲気居心地が良かったです。何よりこれまで知らなかったこと、そして、自分の住む町に係る事柄を学ぶのは、刺激になります。

11月は15日に天満橋のエル・おおさかで外部より講師を招いて勉強会を開くので、次のリニアカフェは12月13日だそう。「いろんな方に来て考えてもらいたいので、気軽にのぞいてみてくださいね！」主催者の言葉に、「ぜひまた！」とお返事、子のお迎えの時間があるので少し早めに帰りました。(豊高明枝)

※関連記事がP5にあります。

第24回リニア勉強会

「リニア新幹線の『いま』沿線住民の動き」

- ◆日時：11月15日(土)13:30~16:30
- ◆会場：エル・おおさか南館734 (大阪市中央区北浜東3-14) 京阪電鉄・北浜駅より西へ300m
- ◆講演：リニア新幹線最近の状況~沿線住民の動き~
- ◆講師：柳井真結子(国際環境NGO FoE Japan)
- ◆参加費：1,000円 Zoom参加あり (申し込み締め切り11月13日(木))
- ◆申し込み・問い合わせ (一財)日本熊森協会 0798-22-4190
- ◆主催：リニア市民ネット・大阪

第28回リニアカフェ in 枚方

- ◆日時：12月13日(土) 14:00~16:00 (出入り自由)
- ◆場所：カフェカジョ(枚方市西禁野1-6-28) 京阪枚方市駅下車、徒歩10分
- ◆参加費：500円 飲み物などは各自でご用意ください。
- ◆問い合わせ：naoki.kasuga@ymail.ne.jp
- ◆主催：リニア市民ネット・大阪(春日直樹)

【参加者募集】 放課後クラブ「チャレンジ・キッズ」

情報交換・交流会

子どものこと、学校のこと、高校進学、勉強や、家庭での時間の過ごし方について、気になることはないですか？

保護者どうし、時には支援者を交えて、おしゃべり情報交換しましょう。

- ◆日時：11月6日(木)10時30分~14時30分(出入り自由)
- ◆場所：ラポールひらかた 10時30分~12時30分 3階研修室2 13時~14時30分 4階 研修室4
- ◆参加費：初めての方は、年会費として500円
- ◆問い合わせ 090-5893-5635 (豊高・18時以降) または、c-k@love-dugong.net
- ◆主催：放課後クラブ「チャレンジ・キッズ」

応援ありがとうございます♪

LIP 応援団

西岡陽子さん 仲澤孝宣さん

LIP会計報告(前号以降)

金額(円)	内容
15,014	前号から繰り越し
2	銀行利息
7,000	応援団寄付
1,500	広告代
▼2,904	11月号用紙
▼500	ロッカー代
▼1,240	10月号印刷代
18,872	計(次号へ繰り越し)

STOP WAR NOW LOVE & PEACE

イベント・サークル・ボランティア情報

~ 牧野高校創立50周年！大同窓会 ~

牧高の卒業生・現日職員の皆様ご参加ください！
 日時：2025年11月23日(日) 12:00~14:00 (受付11:30~)
 会場：ホテルアゴーラ大阪守口(京阪「守口市駅」直結)
 形式：ピュッフェ・飲み放題
 参加費：10,000円
 対象：卒業生・現日職員(先着300名)
 ●お問い合わせ先●
 大阪府立牧野高等学校創立50周年記念事業実行委員会
<https://sgfm.jp/f/bokuyukai>



【枚方自閉症児(者)親の会】

定例会

- ◆日時：11月17日(月)10:00~12:00
- ◆場所：ラポールひらかた 4階共用ルーム
- ※連絡先 春名 072-397-0053 団 072-868-7359

◆LIPは市民が書き、市民が読む地域密着型情報紙です。あなたも紙面に登場してみませんか？

イラスト 表紙、P7：平井由恵



新しいジブン、見つけてみいへん？
枚方で仕事を探すなら！

ひらつー求人

ほぼ枚方市内と近くの求人だけ集めた枚方つーんの求人情報ページ

ひらつー 求人 🔍

WEBからアクセス ➡

